

## 2020 年度実施概要

学校名

新居浜市立泉川小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 自然災害からくらしを守る	4年生	社会、総合
2. 環境について考えよう	5年生	総合
3.		

取り組みの概要

(ねらい)

国語科や社会科で学習したことをもとに、環境問題について調べたり、自然体験したりすることにより環境を守るために必要なことや、自分の日頃の行動を考え、実行することができる児童を育てる。

**(1) 自然災害からくらしを守る (4年生)**

自然災害から人々を守る活動について、過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目し、調べ学習や見学、体験、インタビューを通して知識を深める。

泉川地域ではどのように協力して自然災害に対処しているのか、今後に対してどのような備えを行っているのかということについて理解を深め、地域の一人として「気づき、考え、実行する」ことのできる能力や態度を育成する。

**(2) 「大好き泉川の日」への参加 (全学年)**

一人一人の小さな行動が、ふるさと泉川を守ることになることを自覚して、進んでボランティア活動を行う児童を育てるため、空き缶を回収したり、エコ活動の呼び掛けを行ったりしている。また、5・6年生を中心に



によりよい学校や校区づくりのために、泉川ボランティア手帳を活用し、奉仕活動やボランティア活動に取り組んでいる。こうした地域をきれいにする体験を通じて、海や山や川など環境を守る意識を醸成している。

**(3) 環境について考えよう (5年生)**

自然体験（室戸自然の家での活動・宇和島市でのクルージング体験や真珠の玉出し体験）をすることにより、海の恵みのありがたさや海を大切に守ろうという気持ちが高まった。

また、本やインターネットで地球規模の環境について調べ、現在の自然環境を知り、これからの自分の行動を考えるきっかけとなった。

